

天満屋倉敷店 2018年7月の画廊予定

◎4階美術画廊

会 期	内 容
6/27(水)～7/2(月)	<p>倉敷天満屋新店オープン10周年記念 秀 art studio 展 2018</p> <p>倉敷市玉島の沙美海岸で倉敷芸術科学大学名誉教授の美術作家・高橋秀先生が主宰する「秀 art studio」。長年にわたり制作してこられた熊本県蓮華院誕生寺多宝塔の障壁画を完成させ今春熊本で初披露されるなど、米寿を迎えられ益々活躍されている高橋秀先生の見ごたえのある作品を中心に、奥様で布貼り絵作家の藤田桜先生、秀 art studioで講師をつとめる真重涼香先生、岡村勇佑先生、佐伯裕一先生の作品を一堂に出品いたします。</p>
7/4(水)～7/9(月)	<p>桂窯 檜垣良多 茶陶展</p> <p>京都・桂の地で楽焼による茶道具制作に携わっておられる女流陶芸家・檜垣青子のご長男・檜垣良多先生の倉敷天満屋初個展です。京都に生まれ、幼い頃より土になじみ、そのかたわら土風炉師であり茶人でもあった母方の曾祖父・寄神崇白のもとで茶の湯に親しんでこられました。用を第一とし、楽焼の伝統を重んじながらも鋭意工夫を重ねられた茶盤をはじめ茶の湯の焼物を一堂に出品いたします。会期中に「茶盤削り教室」を開催し、楽焼の魅力を体験していただけます。</p>
7/11(水)～7/16(月・祝)	<p>三宅義一 吹きガラス展</p> <p>岡山市在住の吹きガラス作家・三宅義一先生の作品展です。大学卒業後に愛媛県の吹工房・村上恭一氏に師事し、その後日本を代表する吹きガラス作家・船木倭帆氏に9年間師事しました。2009年に独立し、岡山市内に三宅吹硝子工房を設立。船木先生ゆずりの使いやすく、実用的でかつ美しいガラス器を制作されています。今展では、藍色をメインにした花入、鉢、蓋物、器、グラスなど暮らしに彩りを添える作品約500点を出品いたします。</p>
7/18(水)～7/23(月)	<p>現代人気作家による 魅惑のガラス絵展</p> <p>ガラス絵は、キャンバスでの制作とはまったく逆の順序で板ガラスの一面に描かれる独特の芸術性を持った絵画です。その鮮やかで美しい色彩と爽やかな透明感で多くのファンを魅了し続けています。本展では現代人気作家の作品約40点を出品いたします。</p>
7/25(水)～7/30(月)	<p>一伝わる想いー 須藤克明 洋画展</p> <p>岡山県和気町在住の洋画家・須藤克明先生の倉敷天満屋初個展です。公募美術団体「白日会」の会友としてご活躍中の須藤先生は白日会の理念である具象絵画を追求されながら、「千年絵画をもとめて」という自己のテーマのもと、油絵の宿命である「黄ばみ」に対する研究を行い、無機塗料やガラス塗料を用い、退色や黄ばみに強い作品制作に取り組まれています。今展では、風景画や静物画を中心に新作・近作約30点を出品いたします。</p>

作成：美術画廊担当 国光

営業時間 毎日午後6時閉場

※7/3・10・17・24・31は閉廊日

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

お問合せ

天満屋倉敷店 販売計画

TEL 086-426-2205

FAX 086-426-1136

※会期・タイトルは都合により変更することがあります 9/1